

5.10.7
1770

以テ此界不況ニ際シ打開策トシ鮮産セズニテ現状ヲ維持スル
方針ニテ各職場責任者ヲ通シテ説明セラル為大部分ハ時勢ニ鑑
ミ承認スルニ至レリ
ニ従業員中金子氏治及斎藤権右副等ハ容辛争議ノ際交友セル日
本出資労働組合員松岡宮崎ヨリ煽動セラレ今回ノ派給表表ト
共ニ青山南町五ノ四ニ小細方ニ赤記ノ者等ハ主唱ニテ職工中
管内 谷畑 宇高シ叫合シ協議ノ結果派給 共換トシ争議ニ
誘導セント計畫シ別派ノ如クアビラシ工場内ニ撒布シ煽動
スル慶アリシニ他ノ職工ハ現下ノ状況ト且他ノ令一工場ニ此
ニ高率ナル獎金ヲ支給セラレ居ルヲ以テ何等共鳴スル者ナク
從テ争闘願又自生消滅ノ出慈トナレリ
右及中(通)郵便也

勞務第三四七六號
昭和五年十月四日

警視總監 丸山 鶴吉

全協百十
一〇二 解決二二二六

内務大臣 安達謙藏 殿
社會局長 官 殿
府廳 府縣長官 殿

山印印刷株式會社本所分工場労働争議ニ關スル件
(第一報) 發生

要旨 労働記協職中(東京)日本出版労働組合ヲ支持シ組合員獲得ヲ策動セルニ

九月二十七日ニ名十月十八日ヲ解雇セルヨリ被解雇者争議ハ松
火種化ニ努メテアル目下動搖シ

一、争議發生ノ場所